

# 札幌市こぶし館の指定管理者の選定結果について

## 1 選定委員会開催経過

第1回 平成29年7月27日 募集要項、選定方法等について

第2回 平成29年9月26日 書類審査、面接審査、選定

## 2 選定委員会委員

委員7名（市職員1人、外部委員6人）

委員長 永井 順子 北星学園大学社会福祉学部准教授

委員 芝木 厚子 札幌市知的障がい福祉協会 会長

委員 熊本 浩之 就業・生活相談室からびな室長

委員 藤井 美雪 一般社団法人札幌市手をつなぐ育成会 会長

委員 千葉 健一 公認会計士

委員 江畑 和彦 社会保険労務士

委員 山本 真司 保健福祉局障がい保健福祉部長

## 3 応募団体

団体名

社会福祉法人朔風（※現指定管理者）

非公募により応募を求めた理由：別紙のとおり

## 4 選定結果（指定管理者候補者）

### (1) 選定された団体

社会福祉法人朔風 理事長 船木 宏通

札幌市中央区南19条西8丁目2番7

### (2) 選定の理由

社会福祉法人朔風（以下「朔風」という。）による提案内容は、管理運営業務の各要求水準を満たし、豊富で良好な類似業務の実績もあることから平成30年度以降も良好な管理運営が期待できる。

また、法で定められている基準よりも手厚い人員配置計画となっており、個々の利用者のニーズを考慮したサービスの実施が期待できる。

さらに、休暇取得の推進及び長時間労働の抑制に努め、ワーク・ライフ・バランスの推進に係る各種対応を積極的に行うなど、労働関係法令の遵守及び雇用環境の向上を図るための取組が適切である。

以上の点により、朔風は、札幌市こぶし館の選定基準に照らし一定の評価を得たことから、指定管理者の候補者として選定された。

### (3) 評価結果

選定基準	配点	候補者
①平等利用の確保	5点	4.40点
②施設の効用発揮	80点	68.60点
③安定経営能力	80点	69.17点
④管理経費の縮減	10点	8.60点
⑤その他	25点	22.20点
合計	200点	172.97点
得点率	—	86.5%

## 別紙

### 選定方法を非公募とした理由

札幌市こぶし館（以下「こぶし館」という。）は、就労に必要な知識及び能力の向上のために、一定期間、事業所内や企業における生産活動などの機会の提供を行うとともに、適性にあった職場探しや、就労後の就労定着のための支援を行うことで、障がいのある方が一般企業などで就労することを目的として設置された施設であり、この目的を達成するために、就労移行支援事業を実施している。

こぶし館において適切なサービスを提供していくためには、利用者の障がい特性上、利用者と施設職員との間に継続的な人的信頼関係が必要不可欠となる。

このため、指定管理者が良好な管理を継続している場合においても指定管理者を変更することは、こぶし館の設置目的を達成する上で重大な支障となるおそれがある。

現在の指定管理者である社会福祉法人朔風によるこぶし館の管理運営については、地下鉄沿線から比較的距離があるなどの場所的制約のある中で、送迎サービスの充実を図りながら個々の障がい特性に応じたきめ細やかな就労支援を実施することで、多くの一般就労移行の成果を出すとともに、指定期間を通じて利用者を増やしてきたことなど、適切な管理運営を行っているものと認められる。

以上から、こぶし館について、公募によることなく、社会福祉法人朔風に対し指定管理者の申込みを求めることとした。